

認知症映画上映会

「新しい認知症観」について考えよう

**鑑賞
無料**

—お申込方法—

鑑賞をご希望の方は、
1～3のいずれかの方法で、
お申し込みください。

1 電話

長寿支援課

0265-22-4511

(内線 5755)

2 FAX

裏面に必要事項を記入し、
お申し込みください。

3 ながの電子申請サービス

以下のQRコードより、お申し込みください。



お申込×切

10/24 金

「新しい認知症観」とは

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりができることや、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

推薦：厚生労働省
文部科学省選定作品

GAGA★

[上映会タイムスケジュール]

13:30～ 開会 飯田市の認知症の取組紹介など

14:00～ 映画上映(100分)

・会場駐車場に限りがあります。できる限り乗り合わせでのご来場にご協力をお願いいたします。

・映画の詳細内容は、裏面をご参照ください。

お問合せ 飯田市長寿支援課 基幹包括支援センター係 0265-22-4511(内線 5758)

実話をもとに描く、 やさしさに満ちた 希望と再生の物語

あなたの
大切な人が認知症に
になったら？

Story

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく…。

“貫地谷しほり×和田正人”で描く、 笑い涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動が続けている丹野智文さんの実話に基づく物語。夫と共に前を向く真央役に、連続テレビ小説「ちりとてちん」のヒロイン役で知られ、ドラマ「大奥」ほか映画・ドラマ・舞台で活躍する貫地谷しほり。夫・晃一役に、映画『THE LEGEND & BUTTERFLY』、『Winny』など話題作への出演が続く和田正人。実力派俳優の二人が、晴れやかな感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝え続ける映画「ケアニン」シリーズ製作スタッフによる本作。タイトルには、“小さな灯でも、みんなで灯せば世界はこんなにも明るくなる”という願いが込められた。本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で生きられるのか。認知症になっても安心して暮らせる社会とは？その一つの指標となり得る作品が誕生した。

企画協力：丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。ネットヨタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。自らの経験を語る講演活動にも力を入れている。

貫地谷しほり 和田正人
伊崎充則 新井康弘 水木薫 平尾葉々花 安山夢子 井上拓哉 池田朱那 金子さやか 谷田部俊 日向丈 田口智也 鈴木武 金澤美穂
山田雅人 堀田真三 赤間麻里子 赤井英和 / 中尾ミエ



「オレンジ・ランプ」とは

認知症のシンボルカラーのオレンジと、みんなで灯せば世界を明るく照らすことのできるランプ。
この二つを組み合わせ、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

【送付票不要】 11月6日(木) 飯田市認知症映画上映会「オレンジ・ランプ」申込書

参加者ご氏名	連絡先電話番号

FAX 0265-22-4544

必要事項を記入の上、
切り取らずに送信ください。

お申込〆切

10/24 金

※参加をご希望の方は、ご氏名・連絡先をご記入の上 FAX でお申し込みください。